# 有方方为





### \*認知症サポーター養成講座\*が開催されました

「認知症サポーター」とは

認知症に関する正しい知識を持ち、地域等において 認知症の人や家族を温かく見守り自分でできる

範囲で支援する人のことです。



日 時: 令和6年4月24日(水)

3,4 校時(10:45~12:20)

場 所: 本校 体育館

3 力:調布市地域包括支援センターつつじヶ丘

調布市社会福祉協議会 G<sup>2</sup>カイズ





認知症サポーターは、なにか 特別なことをする人のことではありません。

> 認知症の方の生活の場所は 番どこが多いと思いますか ①施設 ②病院 ③自宅



### 認知症の人と接する心構え

認知症の人は本人が誰よりも不安で苦しんでいます。 記憶はなくなりますが、感情は失いません。さりげなく自然に接しましょう♪

### 3つのないの心得

驚かせない 急がせない 自尊心を傷つけない



市民劇団G2カイズによる寸劇

ご飯食べてない編&財布なくした編













・地域に住むひとり一人が見守り、 支えていくことの大切さを理解

- ・認知症の方への良い対応の仕方を学ぶ。
- ・ご家庭でも、認知症について語り 合うきっかけとなって欲しい。















## 受講後各教室にて アンケート記入

#### 『講義の感想》

- ・サポーターとして優しく冷静に対応します
- ・陰で優しく認知症の方を支え、その方が自信を失わないように、言い方を考えたい
- ・認知症の人が私たちに合わせるのではなく、私たちが合わせるという言葉が印象的でした
- ・認知症の症状についてはわかっていたけれど、接し方はあまり知らなかったので、これからは学んだことを生かしていきたい
- ・サポーターとして認知症の方が不便なく安心して生活できるようにしていきたい
- ・今日までは認知症の方をサポートする人は本当に大変そうだ、凄いなと思っていたが、今日の講習を通して、認知症の方も凄く大変だということを学べました
- ・寸劇のレベルが高い

・寸劇がリアルで凄かった

### 複数回答:

- ・認知症の人も生きている限り感情や意思があるから、その方の気持ちもできるだけ理解しようとする べきだと思った
- ・自分の祖父母がなってしまったら、寸劇のようにやさしく接してあげるようにしたいと思った
- ・認知症に対するイメージは変わらなかったけれど、知識が深まったので、この知識を使って、認知症の 人と接していけるようにしたい
- ・スライドで詳しく学び、寸劇で楽しく学ぶことができて良かった
- ・近くに祖母が住んでいて、今はまだ元気だけど、認知症になってしまったときは、今日見た寸劇の良い 例のような対応ができるようにしたい
- ・自分1人ではどうにもならないから、周りや施設にも頼る。家族がなったら優しく接して支えていく



調布市内高齢者人口(令和 6 年 1 月1日現在) 52,093 名 総人口の 21,81%

### \*調布市地域包括支援センターとは\*

高齢者とご家族のための総合相談窓口。介護予防をはじめ様々なサービスの利用や、虐待の早期発見・防止など、高齢者に関する総合的な窓口。相談・支援には、社会福祉士、保健師、主任ケアマネージャーなどが担当。気楽にご相談下さい。仙川町、緑ヶ丘、若葉町・西つつじヶ丘・東つつじヶ丘、菊野台の一部の地域担当は

調布市地域包括支援センターつつじヶ丘 03-5315-5400

	前期(人)	前期 高齢化率	後期(人)	後期 高齢化率	高齢者数(人)	高齢化率(%)	総人口(人)
ちょうふの里	3,281	10.3%	4,131	12.9%	7,412	23.22%	31,915
ちょうふ花園	3,588	8.7%	4,208	10.2%	7,796	18.92%	41,208
ゆうあい	3,204	9.8%	4,509	13.8%	7,713	23.61%	32,670
ときわぎ国領	2,618	9.8%	3,889	14.6%	6,507	24.46%	26,600
仙川	2,826	9.2%	3,888	12.7%	6,714	21.94%	30,601
至誠しばさき	2,616	9.7%	3,166	11.7%	5,782	21.38%	27,048
つつじヶ丘	2,119	8.2%	2,951	11.4%	5,070	19.59%	25,881
はなみずき	2,105	9.2%	2,994	13.1%	5,099	22.27%	22,900
市全域	22,357	9.4%	29,736	12.5%	52,093	21.81%	238,823

### 地域包括別高齢者人口 令和6年1月1日 現在

\*高齢者=65歳以上の方 前期高齢者=65歳~74歳 後期高齢者=75歳以上 \*出典 市民課「町丁別年齢別人口」及びデジタル行政推進課データ

\*抽出方法が異なるため、毎月公表している市民課「町村別年齢別人口」のデータと一致しない場合があります